

## 会議ダイジェスト

## 境界領域委員会

## ・第 2 回境界領域企画分科会

開催日: 7 月 10 日

出席者: 吉田主査, ほか 7 名.

1. 各分科会の活動進捗状況報告と討議
2. 第 124 回講演大会での企画一討論会「高速成膜・高速表面改質技術の進歩と応用」一進捗状況報告
3. 第 124 回講演大会での萌芽・境界領域分野投稿論文の査読, プログラム編成

## ・第 1 回プラズマプロセッシング分科会

開催日: 6 月 23 日

出席者: 牛尾主査, ほか 6 名.

1. 境界領域委員会の設立経緯説明
2. 分科会の活動方針に関する討議
3. 分科会の委員構成に関する討議
4. 熱プラズマ研究部会の成果報告書に関する討議

## 編集委員会

## ・第 3 回編集委員会

開催日: 6 月 26 日

出席者: 佐野委員長, ほか 11 名.

1. 俵・澤村両論文賞候補論文が承認された.
2. Proc. of 4th Int. Conf. on Molten Slags & Fluxes の出版企画案が承認された.
3. 境界領域委員会との連携について検討した.

## ・第 4 回編集委員会

開催日: 7 月 21 日

出席者: 佐野委員長, ほか 13 名.

1. 各分科会の現状報告を行った.
2. 平成 4 年度俵・澤村両論文賞選考における反省を行った.
3. 委員解嘱・委嘱案を承認した.

## ・第 3 回俵論文賞選考小委員会

開催日: 6 月 26 日

出席者: 木原小委員長, ほか 11 名.

1. 候補論文 23 件の二次評価投票結果をもとに, 合議の上受賞候補論文 5 件を決定し, 編集委員会に推すこととした.
2. 現行の選考方法の改善点についての意見交換を行った.

## ・第 5 回和文会誌分科会

開催日: 7 月 3 日

出席者: 木原主査, ほか 8 名.

1. 16 件の論文審査報告がなされ, すべて掲載可であった.
2. 「鉄と鋼」第 78 年第 10 号 (10 月号), 第 11 号 (11 月号) にそれぞれ論文 13 件の掲載決定をした.
3. 解説等 6 件の執筆依頼を決定した.
4. 「鉄と鋼」表紙デザイン, 投稿規程について検討し, 結果を編集委員会に諮ることとした.

## ・第 5 回欧文会誌分科会

開催日: 7 月 17 日

出席者: 佐野主査, ほか 8 名.

1. 39 件の論文につき審査報告があり, 掲載可 5 件, 照会后掲載可 6 件, 修正依頼 26 件, 返却 2 件であった.
2. ISIJ International, Vol. 32 (1992), No. 10 に Regular Article 10 件, Note 1 件の掲載を決定した.
3. International Advisory Board の新体制を平成 5 年 1 月から実施することにした.
4. 平成 5 年 1 月より「鉄と鋼」掲載後 2 年以内の原稿に限り, ISIJ International への転載を許可することにした.
5. 別刷り購入は義務付けないことにした.
6. 委員解嘱・委嘱案を承認した.

## ・第 3 回講演大会分科会

開催日: 6 月 19 日

出席者: 梶岡主査, ほか 10 名.

1. 第 124 回講演大会準備状況, 第 125 回講演大会討論会の決定事項について事務局より報告した.
2. 講演大会でのアンケート実施の件
3. 講演分類の改訂の件
4. 日本金属学会との協力関係の件
5. 「材料とプロセス」の A4 判化
6. 講演大会分科会内規整備の検討

## 研究委員会

## ・第 13 回海洋材料小委員会

開催日: 6 月 30 日

出席者: 小川委員長, ほか 5 名.

1. 第 7 回海洋工学パネルの準備
2. 海洋工学連絡会登録メンバーの増員
3. 海洋工学連絡会, 第 6 回海洋工学パネル開催案内
4. JAPIC ((社)日本プロジェクト産業協議会)活動内容のヒアリング結果の紹介

## 共同研究会

## ・第 1 回運営委員会

開催日: 6 月 29 日

出席者: 細木幹事長, ほか 26 名.

1. 前回議事録の確認
2. 平成 4 年度第 1 回共同研究会総務幹事会議事報告
3. 部会長, 主査委・解嘱の報告
4. 平成 3 年度共同研究会決算報告
5. 平成 4 年度共同研究会予算報告
6. 平成 3 年度共同研究会活動報告
7. 産業技術短期大学通信教育用テキスト改訂版執筆依頼報告
8. 部会活動報告 (電気炉部会, 亜鉛めっき鋼板部会, 計測制御部会)

## ・圧延理論部会 第 1 回理論解析研究小委員会

開催日: 7 月 13 日

開催地: 東大生産技術研究所

出席者: 中島部会長, 木内委員長, ほか 25 名.

1. 小委員会の方針説明
2. 東大及び阪大における圧延の FEM 解析の紹介
3. 今後の実行計画についての説明及び討議
4. 委員及び連絡先等の確認

## ・鋼板部会 第 73 回厚板分科会

開催日: 6 月 25 日, 26 日

開催地: 神鋼/加古川

出席者: 千貫主査, ほか 100 名.

1. 工場操業状況報告 (操業状況調査, 新規稼動設備紹介, 安全・操業のトピックス)
2. グループ別討議
  - (1) スタッフグループテーマ  
「TMCP (DQ を含む)」
  - (2) 作業長グループテーマ  
「作業長のあるべき姿について」
3. 工場見学

神鋼加古川製鉄所 厚板工場

## ・第 8 回熱経済技術部会 新燃焼技術研究小委員会

開催日: 7 月 2 日, 3 日

開催地: 新日鉄/室蘭

出席者: 鈴木委員長, ほか 15 名.

1. 報告書の内容について
2. 工場見学 (捧鋼工場ほか)

## ・第 66 回品質管理部会

開催日: 7 月 2 日, 3 日

開催地：日新製鋼/呉

出席者：萩原部会長，ほか 99 名。

#### 1. 共通議題論文発表

テーマ「品質設計の現状と今後のあり方」について論文発表があった。

(1)各社 1 事業所ずつ，対象品種別で 14 件。

(2)めっき 5 件，棒・線 5 件，熱延 2 件，条・形 1 件，鋳・鍛 1 件。

#### 2. 共通議題アンケート結果報告

テーマ「多様化・高度化する市場要求に対応する為の品質設計の実態」について 14 社 35 事業所からのアンケートのまとめ報告。

#### 3. 小委員会報告

非破壊検査小委員会活動報告があった。

#### 4. 特別講演

「呉製鉄所 2CC-2HOT 直結ラインの管理システム概要」と題して日新製鋼(株)より発表があった。

#### 5. 工場見学

日新製鋼(株)呉製鉄所を見学した。

### ・品質管理部会

#### 第 51 回機械試験小委員会

開催日：6 月 25 日，26 日

開催地：新日鉄/名古屋

出席者：田中委員長，ほか 66 名。

#### 1. 定例作業実績報告

#### 2. 標準化

1)鉄鋼標準化センター設立と標準化委員会 JE 2 分科会の組織

2)機械試験方法分科会報告

3)引張試験片に関する検討 WG の設立

4)SI 単位小委員会報告他

#### 3. 検査制度

1)脱炭層等の判定および標準試料の問題

2)平成 3 年鋼管立会検査懇談会報告

3)材料試験工期（線材・棒鋼・鋼片）アンケート結果

#### 4. 自動化・能率化

1)事例紹介：4 事業所

2)第 50 回記念報告書について

3)画像処理懇談会報告

### ・鉄鋼分析部会 第 33 回表面分析小委員会

開催日：6 月 25 日

出席者：源内委員長，ほか 11 名。

#### 1. 第 III 期共同実験の経過報告と討議

①AES WG

②XPS WG

③SIMS WG

④スパッタリング WG

### ・第 7 回運輸部会

#### 平成 4 年度調査小委員会

開催日：7 月 3 日

開催地：NKK/本社

出席者：檀野委員長，ほか 15 名。

1. 第 6 回小委員会での宿題事項の検討

2. 報告書作成の具体的検討

### ・第 14 回亜鉛めっき鋼板部会

開催日：6 月 22 日，23 日

開催地：川鉄/水島，川板/玉島

出席者：鍋丁部会長，ほか 129 名。

1. 操業状況（平成 3 年 10 月～4 年 3 月）

2. 共通議題「表面外観・疵疵格材の製造検査体制」

3. 自由議題発表 10 件

4. 工場見学 メッキ工場（川鉄・水島 CGL 工場，川板・玉島 CGL 工場）

### 特定基礎研究会

### ・第 4 回高純度 Fe-Cr 合金研究部会

開催日：5 月 14 日

出席者：谷野部会長，ほか 16 名。

1. 平成 4 年度部会の進め方および予算

2. 超高純度 Fe-Cr 合金溶製装置製作状況

3. 共同試験の進め方

4. 各社の分析技術レベル調査結果

5. 高純度供試材の溶解，加工スケジュール

### ・第 2 回ステンレス鋼の耐候性部会

開催日：7 月 14 日

出席者：柴田部会長，ほか 21 名。

1. 研究内容アンケートのまとめ

提案された研究内容を分類整理提案者より補足の主旨説明

2. 暴露試験作業部会の報告

1)第 1 回（6/12）と第 2 回（7/14）で決定した暴露試験実施内容について報告

3. 話題提供

建築物に使われたステンレス鋼の大気腐蝕の事例紹介

### ・第 4 回コークス製造のための乾留制御部会

開催日：7 月 15 日，16 日

開催地：新日鉄/室蘭

出席者：持田部会長，ほか 40 名。

1. 研究活動進捗状況報告および討議

各研究委員より，計 8 件発表

### 2. 特別講演

テーマ：日本のコークス炉の現状と炭材自給計画の動向

講師：水島合金鉄(株)滝澤 譲氏

### 3. 総合討論

### 4. 工場見学

新日本製鉄(株)室蘭製鉄所 製鉄部 化工工場(プレカーボン設備等)

### 基礎研究会

### ・第 10 回ペイナイト調査研究部会

開催日：7 月 9 日

出席者：荒木部会長，ほか 16 名。

1. 「鋼のペイナイト写真集 Vol. 1」の刊行報告

2. シンポジウム WG の発足について

3. 共通試料共同研究の進捗と今後の方針

4. 依頼講演「等温マルテンサイト変態の機構」

講師：金属材料技術研究所 機能特性研究部第 1 研究室長 梶原 節夫氏

### ・第 10 回極低炭素鋼板研究部会

開催日：7 月 13 日

出席者：秋末幹事，ほか 29 名。

#### 1. 研究発表

(1)Nb 添加極低炭素鋼板の再結晶挙動に及ぼす鋼中 P の影響

(2)極低炭素冷延鋼板の機械的性質に及ぼす置換型元素の影響

(3)IF 鋼の延性に及ぼす温度・ひずみ速度の影響

2. 本研究部会主催による IF 鋼国際シンポジウム開催に向けての意見交換

開催に向けて部会としての具体的計画を作成するため，各委員の考え方をアンケート方式で集約する。

### ・第 1 回耐火物の組織評価研究部会

開催日：6 月 23 日

出席者：濱野部会長，ほか 22 名。

#### 1. 新部会設立趣旨

2. 部会構成メンバー及び部会の進め方

3. 耐火物の組織，性質，評価における現状技術について 論文発表：計 7 件

### ・第 3 回 VAMAS 材料評価研究部会

開催日：6 月 26 日

出席者：西島部会長，ほか 14 名。

1. 平成 4 年度の活動計画

2. クリープ WG，疲労 WG の進捗状況

報告

3. 平成 5 年度以降の計画

・第 11 回組織制御と性質研究部会

開催日：7 月 16 日

出席者：小指部会長，ほか 15 名。

1. 特別講演 東北大学教授 西澤泰二氏  
「低合金高張力鋼の物理冶金の諸問題」
2. 研究報告：2 件

・住友金属 ・日新製鋼

鉄鋼基礎共同研究会

・鉄鋼の高強度化部会第 1 回部会

開催日：7 月 15 日

出席者：牧部会長，ほか 31 名。

1. 部会発足経緯説明
2. 研究計画説明
3. 話題提供「鉄鋼材料の強化機構・強化理論」九大工学部 教授 高木節雄
4. 今後の進め方

日本圧力容器研究会議

・第 53 回非破壊試験専門委員会

開催日：4 月 23 日

出席者：川本委員長，ほか 8 名。

1. 切断試験中間報告
2. データ追加採取結果
3. 話題提供「高温水環境中疲労に関する日米の最近の動向」

・第 11 回データ収集委員会

開催日：5 月 11 日

出席者：小林委員長，ほか 18 名。

1. 成果報告書の配布および説明
2. 今後の活動計画

・第 12 回データ収集委員会

開催日：7 月 6 日

出席者：小林委員長，ほか 17 名。

1. 各 WG の今後の活動計画

・第 54 回非破壊試験専門委員会

開催日：7 月 9 日

出席者：川本委員長，ほか 10 名。

1. 試験体 No. 7 切断試験中間報告
2. 話題提供「ASME Sec. 11 における欠陥サイジング方法」

バブ日立 細田 篤雄殿

